

## 平成 27 年度第 2 回津島市スポーツ推進審議会議事録

日時 平成 28 年 2 月 17 日 (火)

午後 2 時～午後 4 時

場所 生涯学習センター

3 階 第 7 会議室

出席者 審議会委員 水谷会長、大鹿副会長、那須委員、木村委員、黒部委員、  
遠藤委員、平野委員

事務局 長谷川事務局長、落合課長、浅岡統括主任、鈴木主事

### 1 あいさつ

議長あいさつ (水谷会長)

### 2 議題

(1) スポーツ施設紹介及び平成 28 年度スポーツ事業計画について

事務局：・錬成館、津島総合プール、市営球場、市営庭球場、葉苺スポーツの家、生涯学習センター、都市公園施設（東公園）多目的広場等の概要を説明する。

・平成 28 年度スポーツ事業計画について報告する。

副会長：・スポーツ事業計画の毎年 12 月に行われている愛知県市町村対抗駅伝（愛知駅伝）において、選手や監督・コーチにベンチコートを支給してほしい。他市町村はほとんど支給されている。

会長：・愛知駅伝で海部地区の市町村は市長や議長が来ているところが多い。津島市も是非とも市長や議長に激励に来てほしい。

・愛知駅伝のふるさと市への出展が津島市はない。津島市をアピールするいい機会なので出展をした方がよい。

委員：・ベンチコート等、予算が必要になるものもあると思う。審議会という場でせつかく意見を述べているので、予算に反映できるように努力してほしい。

・予算前に審議会を開催する等して意見を吸い上げてほしい。

委員：・愛知駅伝は市として強化を目標として取り組み、結果が出て盛り上げればふるさと市への出展やベンチコート等の協賛も得られるのではないか。

・7 月に毎年行われる海部津島小中学生水泳競技大会は、学校のプールが始まったばかりの時期に行われる。もう少し練習をできるように 1 ヶ月程ずらして行えるとよい。

・愛知駅伝や天王川マラソン等のスポーツイベントにもっとスポーツ

少年団からの参加を促してはどうか。指導者から参加を促すように働きかけることで参加者も増えると思う。

副会長：・愛知駅伝の市からの動員を増やすことができるかどうかを検討してほしい。

事務局：・審議会を例年6月頃・2月頃に開催している。6月頃の第1回開催時に予算に関する意見を出してもらうことは可能である。  
・愛知駅伝に関することを事務局内で協議させていただく。

## (2) スポーツ団体について

事務局：・主な団体で、津島市体育協会、津島スポーツ少年団、津島スポーツクラブホワイトウイングズがある。

会長（津島市体育協会会長）：・体育協会は、最初20団体あったが、スキー団体が退団したため19団体となっている。平成27年度には、休部していた陸上部を復活させた。この次はスキー部を復活させたい。  
・スポーツ少年団の指導者にもっと若い世代にやってもらいたい。若い方の新しい考え方でよくして欲しい。

委員（津島スポーツクラブホワイトウイングズ会長）：・会員数が現在260人程である。もう少し増やしたい。今後、消費税が10%に上がることを考えると会費の増額を検討しないといけない。

・各校区でポールウォーキング等のイベントがいくつかあるが、ホワイトウイングズでも同様の種目を開催することがある。同様のイベントであれば協力して一緒に行えると思う。

・ウォーキングコースやランニングコースがどこにあるのか明確になっていると一般の方も活動しやすい。

・ほぼボランティアで運営をしている。会費のみでの運営を目指しているが正直難しい。もう少し市からの補助を検討してほしい。

委員：・ホワイトウイングズで指導しているが、クラブ会長の働きにより何とか成り立っている。

## (3) スポーツにおける怪我について

事務局：・今日現在で今年度は4件の怪我の事例があった。スポーツ安全保険や市の保険により対応した。骨折等の怪我もあった。

委員：質疑なく了承される。

(4) 錬成館耐震改修等工事進捗状況について

事務局：・8月27日から耐震改修等工事が行われ、皆様にはご迷惑をお掛けしている。工事は順調に進んでおり、4月1日からは利用できるようになる予定である。

委員：質疑なく了承される。

(5) その他

会長：・その他質疑等ないようなので、本日の議題に関する審議を終わります。

スポーツ推進審議会委員名簿

会長 水谷 正勝  
副会長 大鹿 泰当  
委員 那須 丞  
木村 智衆  
黒部美津子  
奥村 嘉浩  
遠藤隆一郎  
平野 典男